

国際農業開発学特別研究（4単位）

担当者氏名 指導教員全員

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

各自の研究テーマについて担当教員の指導を受けて研究を進め、その成果を専攻内発表会で報告するとともに、学術雑誌へ論文を投稿する。それらの研究成果を博士論文として取りまとめることにより、農業開発や国際協力にかかわる高度な知識と研究能力を習得することを目的とする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

国際農業開発学

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	研究計画発表	研究計画の立案とその計画に関する計画発表会での報告をおこなう。	博士論文作成までの各段階において指導教員のアドバイスを得るとともに、自らが策定したタイムスケジュールに沿って計画的に研究および論文執筆をおこなう。
2	研究計画発表		
3	研究の遂行	学内外における調査、実験などによる研究の遂行をおこなう。その際、先行研究の検討、学会への参加や他機関の研究者との意見交換、指導教員との綿密な連携をもとに研究を遂行する。	
4	研究の遂行		
5	研究の遂行		
6	研究の遂行		
7	研究中間報告	研究の途中経過をまとめ、その成果を中間発表会で報告する。	
8	研究中間報告		
9	博士論文作成	中間報告までの成果と報告会で得られた意見等を参考にしながら、博士論文作成に向けてさらなる実験や調査をおこなう。担当教員の指導を受けながら博士論文の執筆を進め、最終報告会までに論文の草稿を完成させる。	
10	博士論文作成		
11	博士論文作成		
12	博士論文作成		
13	博士論文作成		
14	博士論文最終報告	研究の最終成果を博士論文発表会で報告し、そこでのコメント等をもとに博士論文の最終稿を完成する。	
15	博士論文最終報告		

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

授業中に指定する。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

授業中に指定する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

博士論文の内容(100%)。

◆オフィスアワー

質問等があれば随時担当教員にコンタクトすること。

◆その他受講上の注意事項

博士後期課程の必修科目である。